



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2022～2023 年度 地区運営方針

創造しよう未来への調和～ロータリーに DEI の爽やかな風を～



facebook



会長:中川 定雄 幹事:下津谷 忠史

第2711回例会 2023年6月8日

移動例会(アグリパーク)12:30 点鐘

点鐘

中川会長

ロータリーソング

我等の生業

四つのテスト

宮田会員

米山奨学生

ホ テイ テウイ キュウさん

会長の時間

中川会長

毎回、今日は何を話そうか、何かあるかなと考えながら一年が過ぎました。前回に、下津谷幹事に相談したら「この一年間を振り返って」を話せばいいのでは、とアドバイスを頂きました。この一年間を振り返るととにかく会員の皆様のご協力なしでは出来ませんでしたので感謝しかありません。



昨年宮田年度の最終例会が6月30日で、7月7日から私が引き継ぎました。まだコロナ過の中での活動でしたが、夜間例会、袋田方面の日帰りバス旅行、2月9日警察署長の卓話、4月30日のカラオケ歌謡祭など、皆様に助けていただいたからこそ、運営が出来たと思っております。また、補佐して頂きました下津谷幹事・事務局の穂刈さんには、お世話になりました。本当に、有難うございました皆様を含め熱く御礼を申し上げます。今日を含め例会は残すところ4回となりました。次年度の野口エレクトにバトンを渡せるよう務めたいと思います。

ところで、皆様にお配りしましたが、6月2日に杉戸町役場で社会福祉協議会会長の窪田会長から、ロータリークラブへ感謝状を頂きま



したので報告します。この寄附金の使い道として、フードバンクなど子育て支援に充ててくださいとお願いして参りました。

6月11日(日)幸手北公民館において、幸手市文化団体連合会の発表会が行われます。それには、大正琴の会、幸手婦人会コーラス部、舞踊連盟、婦人会民謡部、和太鼓の会、民謡連合会、歌謡連盟、フラダンス、奇術愛好会(杉戸の小学校元校長先生)ほか体操部など、様々な団体が一同に集まり発表会を致します。真中さんも毎年参加しています。私は、幸手市教育委員会からの依頼で音響を担当しております。宜しかったら是非見に来てください。

幹事報告

下津谷幹事

- 青少年奉仕部門より、「青少年交換プログラム派遣生募集への協力について」依頼が届いております。7/16 募集説明会以降に問合せいが来る可能性があります。青少年交換を行わないクラブであっても無下な扱い、失礼な対応はしないようお願い致します、と案内に書かれております。
- 春日部西ロータリークラブより、5/20 開催されました40周年の式典のお礼状が届いております。
- 幸手中央ロータリークラブより、5/23 開催されました40周年の式典のお礼状が届いております。

クラブ協議会

野口エレクト

世界の歴史の中で、人類は様々な感染症と戦ってきました。その歴史の中で先人達は知恵を絞り戦い、それに打ち勝ち、世界の歴史を変えたといわれています。



ペスト(黒死病)は農奴制を崩壊させ民衆に力を、コレラは上下水道の環境整備と共に都市改造を促し、天然痘(1980年根絶)は医学にイノベーションをもたらした。

例会日: 木曜日 12:30~13:30 例会場: 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

事務所: 杉戸町杉戸 2-15-21 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031

約3年間という長い間、我々ロータリークラブでも新型コロナウイルス COVID19による影響を受け試行錯誤で事業展開をしてきました。

そして、今年度は当初からその影響を最小限に抑えての活動が出来るようになりました。まだ何が起こるか予測する事は出来ませんが、その時はこの3年間の経験を持って会員一致団結して乗り越えていきましょう。

2023-2024 年度 RI 会長 ゴードン R マッキナリー氏
RI テーマ「Create Hope in the World / 世界に希望を生み出そう」
2023-2024 年度 国際ロータリー第 2770 地区 ガバナー梨本 松男氏
地区活動方針 「地域に希望を、クラブに活力を生み出そう」
地区運営方針テーマ 「ロータリーを理解し、楽しく活動しよう」

RI 会長、地区ガバナー共に「希望」というキーワードを与えていております。まず約3年間の間、様々な活動を我々大人の指示で制限されてきた子どもたちへ「希望」を与えていきたいと考えます。未就学児から高校生や大学生と未来を担う地域の宝を大切に考えていきましょう。そして、我々会員も「希望」を持てるような事業展開をしていきましょう。例会の出席率の向上や事業の参加意識の向上等、人がたくさん集まれば人を呼び、会員の更なる増強にも繋がると考えます。

私は、生まれも育ちも春日部市で事業所も春日部市であり、現在の住居は幸手市であります。たまたまそこに行政の線が引かれてあって、地域の問題点や活動する人は共通しているのも多いと考えます。同じ第6グループの仲間や近隣のクラブとの親睦を図る事で会員一人一人がロータリアンとしお互いに切磋琢磨できればと考えます。

入会 5 年目であり、コロナ禍以前のロータリークラブをあまり知らない私ですが、時代に即した組織とするだけでなく更に繁栄させる事が出来るよう、一年間ご協力の程よろしく願いいたします。

2023-24 年度委員会活動計画

委員会活動計画

クラブ奉仕・管理運営部門

プログラム・ロータリー情報委員会

委員長 栗原 偉憲

基本方針

社会の変化に対応した例会プログラムを作成し会員がロータリーの五大奉仕を充分理解出来る情報の提供を行う。

具体的運営方針

1. 外部卓話、会員卓話を多く取り入れる
2. 特別月間に関係したプログラム実施
3. 各会員にオンライン利用促進
4. 新会員にロータリー情報を多く提供する

1 会報・雑誌委員会

委員長 大作 貴洋

基本方針

毎月ロータリーの友を紹介し、国内外のロータリークラブの活動や情報を会員に届ける。

具体的運営方針

1. 毎月第一例会で、RI 指定記事を中心に月間のテーマにそった内容を紹介し、その情報をクラブ内で共有する。
2. 会報を毎週 SNS にアップし、例会・クラブ活動情報を公開する。

会員増強・退会防止委員会

委員長 坂田 真史

基本方針

地域や各種団体と連携したクラブ活動を軸に、クラブ全体で会員増強を推進する。柔軟な発想を持ちながら会員が気軽に知人・友人を新会員に誘えるようなクラブの環境を整える。

具体的運営方針

1. 地域連携の社会奉仕事業を会員増強のチャンスと捉え活動する。
2. 親睦委員会と連携し、会員候補者が気軽に参加できる親睦活動を企画する。
3. 若い世代、女性会員の入会に繋がるようなプログラムを企画する。
4. 長期欠席者をなくすため、都合の付きやすい夜間の例会を定期的導入する。

親睦委員会

委員長 下津谷 忠史

基本方針

前例にとられない新しい親睦活動を模索する。会員増強・退会防止委員会と協力し、会員候補者が気軽に参加できる企画を考える。

具体的運営方針

1. 毎月第一例会に会員の結婚・誕生祝を発表。誕生祝い品の送付。
2. 日帰りの親睦バス旅行を企画する。米山記念館を視察。
3. 親睦ゴルフを定期的に行う。(年間 4 回を目標)
4. クラブ内で、同好会や愛好会の立ち上げを試みる。(食べ歩き、釣りなど)
5. 姉妹クラブとの友好を図る

IT 委員会

委員長 馬場 茂明

基本方針

感染症の拡大や災害時であっても活動を止めることなく柔軟に対応できるよう、クラブ内のオンライン化やデジタル化を推進する。

具体的運営方針

1. すべての会員がスマートフォン、PC、タブレットのいずれかを利用できるよう推進する。
2. ZOOM による例会、会議に対応できるよう、ZOOM の利用を推進する。
3. 将来的に紙ベースでなくデジタルで週報やお知らせを会員が受け取れるようにする。
4. ロータリーの友、地区ホームページ、Facebook の閲覧を推進する。

4 大奉仕・財団・米山部門

職業奉仕委員会

委員長 野口 久正

基本方針

ロータリークラブにおける職業奉仕の重要性を理解し、地域のニーズに役立てるクラブの奉仕活動を考える。

具体的運営方針

1. 職業奉仕に通じたクラブ内外の卓話を積極的に行う。
2. 職業に通じる奉仕活動の地域ニーズについて考える機会をつくる。
3. 杉戸町中学生社会体験チャレンジ推進事業に協力する。

社会奉仕委員会

委員長 宮田 雄一

基本方針

With コロナからアフターコロナへと社会情勢が移行しています。状況に即した奉仕活動を考えていきたいと思えます。

具体的運営方針

1. 地区補助金を活用し社会奉仕事業を行う
(普通枠: 園児に小さな図書スペースを)(大口枠: 圧倒的ホームタウン)
2. 第 10 回杉戸町音楽祭の延期に伴う、吹奏楽部の部活動支援金を寄贈する
3. 地域社会の奉仕活動のニーズを調査する(調査方法を考える)
4. 社会福祉協議会(フードバンク)への支援
5. 統廃合となる東中広中への支援計画(閉校式、開校式)



国際奉仕委員会

委員長 田中 昌夫

基本方針

地区からの国際奉仕案件の情報をクラブに提供し、可能な奉仕活動に努める。中歴北ロータリークラブとの更なる友好関係の構築を図る。

具体的運営方針

1. グローバル補助金を使っての事業の立案を考える。
2. 地区の国際奉仕案件から、可能な奉仕活動を行う。
3. 杉戸町国際交流協会との交流を図る
4. 国際大会(シンガポール 5/25~29)参加の推進

青少年奉仕委員会

委員長 戸賀崎 千夏

基本方針

クラブ会員の青少年奉仕プログラムへの理解と各プログラムへの参加を推進する。

具体的運営方針

1. 新型コロナの影響や RI の新しいシステムの導入を経ての変化を柔軟に受け止め、変化に対応できるように情報を吸収し、クラブの特性に合ったプログラムへの参加をする。
2. ロータリーファミリーであるローテックス、ロータクト、インターアクター、ライリアンの皆さんの卓話やクラブ行事への参加を積極的に行い、青少年プログラムの素晴らしさを会員に感じて頂く。同時にロータリーファミリーの皆さんにも奉仕活動の素晴らしさを体験して頂く。
3. 青少年交換プログラムへの参加希望者の問い合わせがある場合は積極的に受け入れを検討し、会員の皆様への理解を進める。ホストファミリーについては、会員の皆様にお願いと共に地区委員会との連携を推進する。
4. RYLA 研修生の募集をする。
5. インターアクトクラブ、ロータクトクラブの検証。

ロータリー財団委員会

委員長 渋谷 忠明

基本方針

ロータリー財団は、100年の歴史ある財団であり世界有数の財団である。「世界理解、親善、平和の推進」というロータリーの使命と、財団プログラムの重要性を理解する。

具体的運営方針

1. 地区財団目標額の達成(会員一人当たり 200 \$ 以上)
2. ベネファクター1名以上
3. グローバル補助金へのチャレンジ
4. 地区補助金事業の推進
(普通枠: 園児に小さな図書スペースを)(大口枠: 圧倒的ホームタウン)
5. 財団奨学生の発掘

米山記念奨学委員会

委員長 折原 正昭

基本方針

米山記念奨学会の事業と目的を理解し、更なる寄付の増進に努める。

具体的運営方針

1. 会員一人あたりの寄付目標額 25,000 円を達成する。
2. 米山記念奨学会への理解を深めるため、受入奨学生卓話及び外部卓話を開催。
3. 世話クラブとして受入奨学生の例会・事業への積極的参加のサポートを行う。



2023-24年度 地区補助金事業

地区補助金(普通枠) 1,300 \$ (172,900円)

プロジェクト名: 園児に小さな図書スペースを
保育園・幼稚園に図鑑を自由に見られるスペースを作る
町立の3保育園と3幼稚園
それぞれに大図鑑(全9巻)
と折りたたみイス・テーブル
を1台ずつ寄贈する
予算総額: 356,400円



2023-24年度 地区補助金事業

地区補助金(大口枠) 8,000 \$ (1,064,000円)

プロジェクト名: 圧倒的ホームタウン
行政と家屋・土地所有者、創業者を繋ぎ、町のリノベーション
を行うNPO団体を創設する支援。



雑誌紹介(ロータリーの友 6月号)

大作会員

■ P.4~5 **RI 指定記事** RI 会長メッセージ:『『さよなら』ではなく、『お疲れさま』』と見出しで、この1年間、会長の活動が、写真とともに綴られています。

■ P.7~15 今月の特集、「世界の仲間と趣味でつながるロータリー親睦活動グループ」が紹介されています。



P.10~11「親睦活動グループの魅力、海外メンバーとの交流のコツ」

P.12~13「バイク好き、集まれ！」モーターサイクルロータリアン国際親睦会

P.14「ロータリー親睦活動とは？」定義・仕組み・参加方法、グループ認定基準が書かれています。P.15にはグループ一覧が載っています。

■ P.20~21 学ぼう！ロータアクトの第4弾、今月は、「ロータアクトのこれからを確認しよう！」

■ P.24~25「Food for Thought」おいしい生活のためのヒントの今月テーマは、「甘い誘惑」です。チョコレートに含まれている「カカオポリフェノール」には疲労を和らげる抗酸化作用成分があるそうです。また動脈硬化の予防、血圧の低下にも効果的であることが分かっているそうです。

■ P.29 NEW GENERATION「チーム力を信じて」と題して、元ロータアクターの木房知弓さんと、「海から地球環境を考える」と題して、米山学友の金禧珍さんが紹介されています。

■ P.31 **RI 指定記事**ロータリー財団管理委員長のイアン H.S.ライズリーさんからのメッセージは、「全ては私たちの力次第」ということで、この1年間のロータリー財団の活動から、ポリオ根絶活動の継続、トルコ・シリア大地震での救助支援、ロータアクトクラブへの活動補助金などが報告されています。

■ 縦 P.20 友愛の広場: 7つの投稿が載っています。どれも良い話ですので、是非お読みください。

P.21「クラブ会員同士でゴールイン」当 2770 地区の蓮田 RC 会員の中村和彦さんと武内里佳さんは、中学校の同級生で高校からは別々の道を歩みます。33歳の時に再開、10年前に婚約されますが、お互

いに仕事が忙しく、結婚を延ばしたそうです。その後2016年に和彦さんが蓮田 RC に入会、彼の誘いで里佳さんも入会。アウトドア好きのスポーツカップルということで、東京オリンピック2020の開会式の時に結婚を予定しましたが、新型コロナでオリンピックは延期。再び延期されたそうですが、里佳さんが病気され、それを機に無事にご結婚されたそうです。

■ P.31 ローターリー・アット・ワーク「通学時の笑顔をつくらう！」第2770地区の浦和中 RC からの投稿。

JR 浦和駅西口地区再開発に伴い、4年間工事現場を囲う形で白い壁ができたそうです。「こどものえがおプロジェクト」を企画、埼玉県出身の画家・岡野友敬さんに依頼して、子どもたちの絵と岡野さんの絵を一つの作品に仕上げてもらったそうです。



■ 1年間、雑誌紹介を担当させていただき、国内外のロータリークラブ活動について、より広く深く知ることができたように思います。杉戸 RC の皆さまとの出会いは、これからも大切にしていきます。ありがとうございました。それでは私も、『さよならではなく、また逢う日までえ〜♪、逢えるう〜時までえ〜♪』
(田中啓司)

田中啓司さんには、今年度の会報・雑誌委員長として退会後もロータリーの友の原稿を作成して頂きました。異動で新しい環境になってお忙しい中ですが、クラブ委員長として雑誌紹介の役割を遂行されました。感謝致します！

出席・スマイル報告

会員数	出席	欠席	免除	MU	出席率
40	19	21	0	(15)	85.00%

中川会長： 11:30 にラーメンたべて、12:20 そば定を食べて今日一日良いことがありそうです。

下津谷幹事： 幹事も残すところ1ヶ月となりました。6/29の最終例会が楽しみです。

関口会員： シルバー川柳「何回も云ったはずだが初耳だ」キュウちゃん上手によんでください。

栗原会員： 明日は大雨です。水がたまっている所を通ると車がこわれます。

坂田会員： 運転を禁止されているため、走って来たので遅れました。とはウソで(笑)さいしんと間違えて遅れました。アグリパーク初デビューです。

大作(責)会員： 田中啓司さん、最後まで雑誌紹介を全うしていただき有難うございました。

大作(忠)会員： この時季は、毎朝涸沼のシジミのみそ汁を食べています。現地(茨城、涸沼)へ出向いて砂スキの冷凍シジミを買って小分けしておくとう便利です！(身体にも良いですし)

宮田会員： ラーメン美味しかったですよ。

武井会員： ローターリーの友紹介大作さん、ご苦労様です。

真中会員： 杉戸高校の前を通る度に集めていた朝顔のタネが順調に育ちました。2~3年で朝顔やしきになるでしょう。

落合(喜)会員： 6月は講習会や総会や集会が有り旅行も2つ入っており、アキの日よりも出番が多いので、食べ過ぎずと身体に注意し頑張ろう。

矢島会員： 1995年6月杉戸中央 RC 入会、28年経過です。あと何年現役か？

小柳会員： 今日からツユに入ったそうですネ。

細井会員： これから春日部税務署間税会総会に行つて来ます。

鈴木会員： これから暑くなるのが嫌ですね。

田中(昌)会員： お客様ようこそ。大作会員雑誌紹介ありがとうございました。

野口(美)会員： 次年度の方針を発表させていただきました。宜しくお願いいたします。

渡邊会員・古川会員



スマイル本日投入額	25,000円
スマイル累計額	627,000円
スマイル目標額	*****

ご協力ありがとうございました